

点検結果表（規制の事前評価）

政策の名称	国際海陸一貫運送コンテナの自動車運送の安全確保に関する法律案（①国際海陸一貫運送コンテナに関するコンテナ情報の伝達等関係）	府省名	国土交通省
根拠となる法令	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 政令 <input type="checkbox"/> 府省令 <input type="checkbox"/> 告示 <input type="checkbox"/> その他		
	国際海陸一貫運送コンテナの自動車運送の安全確保に関する法律		
規制の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新設等 <input type="checkbox"/> 緩和 <input type="checkbox"/> 廃止		

点検項目		評価の実施状況				課題	
規制の目的、内容及び必要性		<input checked="" type="checkbox"/> 説明あり <input type="checkbox"/> 説明なし					
費用の分析	遵守費用	<input type="checkbox"/> 金銭価値化	<input type="checkbox"/> 定量化	<input checked="" type="checkbox"/> 定性的記述	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 分析なし	①
	行政費用	<input type="checkbox"/> 金銭価値化	<input type="checkbox"/> 定量化	<input checked="" type="checkbox"/> 定性的記述	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 分析なし	
	その他の社会的費用	<input type="checkbox"/> 金銭価値化	<input type="checkbox"/> 定量化	<input checked="" type="checkbox"/> 定性的記述	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 分析なし	
便益の分析		<input type="checkbox"/> 金銭価値化	<input type="checkbox"/> 定量化	<input checked="" type="checkbox"/> 定性的記述	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 分析なし	
費用と便益の関係の分析		<input type="checkbox"/> 費用便益分析	<input type="checkbox"/> 費用効果分析	<input type="checkbox"/> 費用分析	<input checked="" type="checkbox"/> 定性的な分析	<input type="checkbox"/> 分析なし	②
代替案	代替案の設定	<input type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 想定される代替案なし			<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		③
	代替案との比較	<input type="checkbox"/> 費用・便益で比較	<input type="checkbox"/> 費用で比較	<input type="checkbox"/> 便益で比較	<input checked="" type="checkbox"/> 比較なし		
レビューを行う時期又は条件		<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし					

【課題の説明】

① 遵守費用

遵守費用について、「コンテナ情報の伝達にかかる費用」及び「コンテナの重量を測定した場合には、…その費用」が生じると記載しているが、評価書記載の他にも発生することが考えられるため、具体的な要素を可能な限り列挙し、説明することが必要である。具体的には、本邦発荷主において、国土交通省令で定める方法により積付けを行う費用が発生することが想定される。

② 費用と便益の関係の分析

費用と便益の関係の分析について、「規制による便益は、規制による費用を大きく上回る」と記載しているが、本邦発荷主において、国土交通省令で定める方法により積付けを行う費用が生じると考えられることから、この点を踏まえて本件規制によって得られる便益が費用を正当化できるかどうかを適切に明示する必要がある。

③ 代替案の設定

代替案について、「法令に基づかない自主的な取組み」と記載しているが、これはベースラインとすべき内容であり、これとは異なる適切な代替手段を明示する必要がある。なお、ベースラインとすべき内容以外に、代替案が想定されない場合には、その旨を説明する必要がある。

【点検結果表の別紙】

《規制の影響が及ぶ範囲に係る参考情報》

- 当省の照会
規制の影響が及ぶ範囲を示す情報として、国際海陸一貫運送コンテナの数が分かれば、御教示下さい。

- 国土交通省の説明
我が国における外貿コンテナ取扱量（輸出入コンテナ合計）16,863 千 TEU

※TEU (twenty-foot equivalent unit) : 20 フィートコンテナ1 個分の容量を表す単位。